

山田分室の廃止について

社会教育部 中央図書館

(1) 政策等の背景・目的及び効果

山田分室は、平成17年に開館した中央図書館の利用圏域内にあり、利用状況が低調となっていました。

この度、昨年5月策定の「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方について」（以下、基本的な考え方）に基づき、庁内委員会である「公共施設マネジメント推進委員会」において審議した結果、平成29年度中に廃止することとなりました。

今後は、「基本的な考え方」で示した、地域の公民館等へ団体図書の貸出等の支援を行う「本のある地域の新たな居場所づくり」の取り組みを地域の協力を得ながら進めます。

(2) 山田分室廃止経過

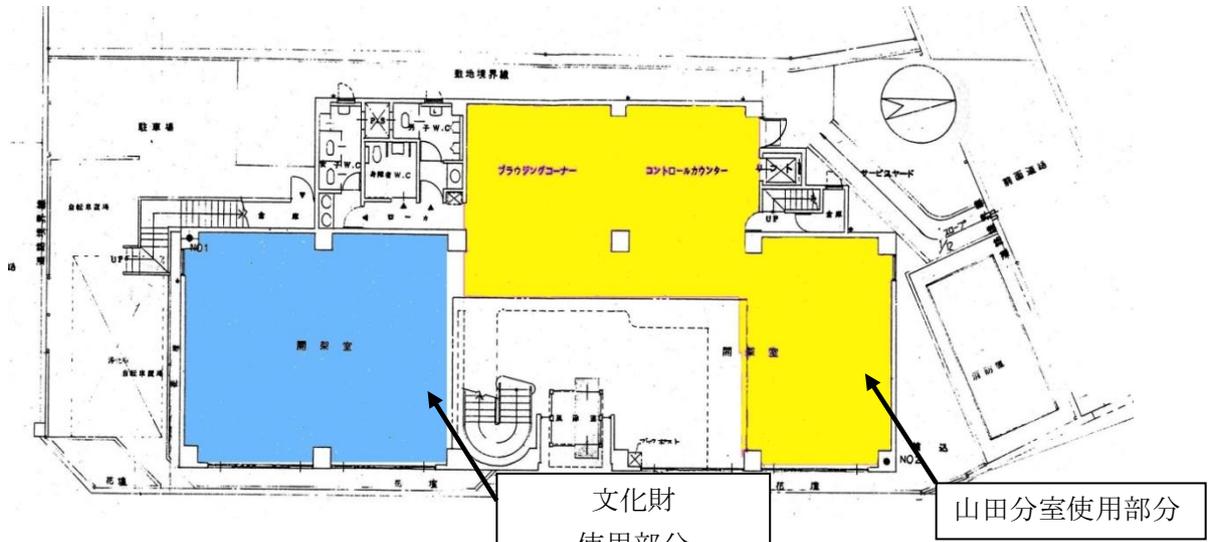
昭和60年5月	山田図書館（690㎡）開館
平成17年3月	山田図書館一時閉館
平成17年6月	山田分室開室（1階の半分、238㎡に規模縮小） 一部を埋蔵文化財出土遺物の整理等で使用
平成29年5月	「基本的な考え方」策定に基づき、見直し検討開始。
平成29年7月	「公共施設マネジメント推進委員会」で廃止決定

(3) 実施時期等（今後の予定）

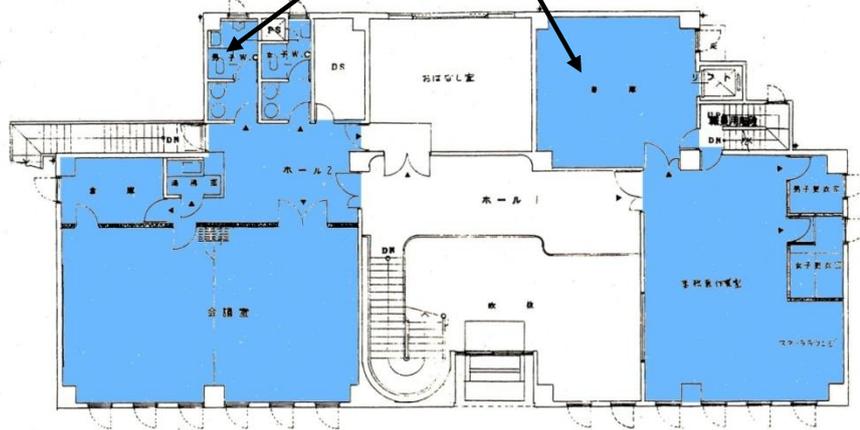
平成30年3月	山田分室を廃止
平成30年度以降	山田分室跡のスペースは、市の他の施策推進に活用 （ただし、埋蔵文化財出土遺物の整理業務等に必要な部分は引き続き使用）

（裏面図参照）

1 階平面図



2 階平面図



立面図

